

JIS

熱間圧延鋼板及び鋼帯の形状，寸法，質量及び その許容差

JIS G 3193 : 2019

(JISF)

令和元年 6 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 金属・無機材料技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	長 井 寿	国立研究開発法人物質・材料研究機構
(委員)	天 谷 義 則	一般社団法人日本アルミニウム協会
	井 上 謙	一般社団法人日本産業機械工業会
	伊吹山 正 浩	一般社団法人日本ファインセラミックス協会(デンカ株式会社)
	鎌 土 重 晴	一般社団法人日本マグネシウム協会(長岡技術科学大学)
	木 村 一 弘	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	倉 品 秀 夫	公益社団法人自動車技術会(三菱自動車工業株式会社)
	篠 崎 和 夫	東京工業大学名誉教授
	種物谷 宣 高	高圧ガス保安協会
	田 中 一 彦	一般社団法人日本電機工業会
	半 田 雅 俊	一般社団法人日本建設業連合会(戸田建設株式会社)
	藤 田 篤 史	ステンレス協会(日本冶金工業株式会社)
	古 主 泰 子	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	水 沼 涉	一般社団法人日本溶接協会
	山 口 富 子	九州工業大学
	吉 田 仁 美	一般財団法人建材試験センター

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 29.7.30 改正：令和元.6.20

官 報 公 示：令和元.6.20

原 案 作 成 者：一般社団法人日本鉄鋼連盟

(〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館 TEL 03-3669-4826)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会(部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：金属・無機材料技術専門委員会(委員長 長井 寿)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 寸法の表し方	1
4 標準寸法	1
5 形状及び寸法の許容差	2
6 質量	10
6.1 鋼板の質量	10
6.2 鋼帯の質量	10
7 外観	11
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	12
解 説	14

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本鉄鋼連盟（JISF）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS G 3193:2008** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

熱間圧延鋼板及び鋼帯の形状、寸法、質量及び その許容差

Dimensions, shape, mass and permissible variations of hot rolled steel
plates, sheets and strips

序文

この規格は、2013年に第3版として発行されたISO 7452を基に作成した日本工業規格であるが、取引の実態に整合させるため、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書JAに示す。

1 適用範囲

この規格は、熱間圧延によって製造された鋼板（鋼帯からの切板を含む。）及び鋼帯の外観、形状及びその許容限度並びに寸法、質量及びその許容差について規定する。ただし、平鋼には適用しない。

なお、この規格の適用については、それぞれの製品規格に規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 7452:2013, Hot-rolled steel plates – Tolerances on dimensions and shape (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。この引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS Z 8401 数値の丸め方

3 寸法の表し方

鋼板及び鋼帯の寸法の表し方は、次による。

- 鋼板の寸法は、厚さ、幅及び長さをミリメートルで表す。
- 鋼帯の寸法は、厚さ及び幅をミリメートルで表す。

4 標準寸法

標準寸法は、次による。

- 鋼板及び鋼帯の標準厚さは、表1による。